

普通階・無窓階 判定書

特記: ※1:フロート6mm/PVB30mm/フロート6mm

算定日 2023 年 11 月 13 日
算定者 藤沢 消防

防火対象物名称 藤沢消防ビル

(1 階)		全ての階ごとに判定をしてください。				
床 面 積(㎡)		必要開口面積	有効開口部合計	判 定 結 果		消防機関判定
A	999	A÷30= 33.30 ㎡	a～m 36.77 ㎡	普 通 階		

有効開口部算定表

建具記号	開口部の位置	開口部の種別	ガラス種別 ガラス厚さ(mm)	床面からの高さ(m)	幅(m)×高さ(m) =	数量	大型開口	開口部の面積小計	備考	判定
AW-1	東	片開き扉	普通板ガラス 6	0	0.65 × 1.70 = 1.11 ㎡	1		a ㎡ 1.11 ㎡	窓フィルム PET100 μm	
AW-2	東	両開き扉	網入板ガラス 6.8	0.1	0.75 × 1.70 = 1.28 ㎡	1	○	b ㎡ 1.28 ㎡		
AW-3	北	FIX	複層ガラス	1.2	0.90 × 2.35 = 2.12 ㎡	2	○	c ㎡ 4.23 ㎡	(普通6mm・ 普通6mm)	
AW-4	北	引き違い窓	合わせガラス	1.2	0.50 × 1.00 = 0.50 ㎡	3		d ㎡ 1.50 ㎡	特記に記載 ※1	
SD-1	西	引き違い窓	強化ガラス	0.8	0.79 × 2.10 = 1.66 ㎡	1	○	e ㎡ 1.66 ㎡		
SS-1	西	軽量シャッター(手動)	1	0	3.00 × 3.00 = 9.00 ㎡	1	○	f ㎡ 9.00 ㎡	水圧解錠装置	
SS-2	南	軽量シャッター(電動)	4	0	6.00 × 3.00 = 18.00 ㎡	1	○	g ㎡ 18.00 ㎡	非常電源+水圧開放装置	
					× = 0.00 ㎡			h ㎡ 0.00 ㎡		
					× = 0.00 ㎡			i ㎡ 0.00 ㎡		
					× = 0.00 ㎡			j ㎡ 0.00 ㎡		
					× = 0.00 ㎡			k ㎡ 0.00 ㎡		
					× = 0.00 ㎡			l ㎡ 0.00 ㎡		
					× = 0.00 ㎡			m ㎡ 0.00 ㎡		

☆有効開口部が面する通路の位置及び幅員(有効幅員1m以上)を配置図等に記入すること。
(通路は、避難及び消火活動に支障がないもの(工作物、低木等がない状態))
☆算定に使用した開口部の建具表及びキープランを添付すること。